

JAとうと 自己改革レポート

JAとうとは、地域農業・地域を支える役割を担うよう、自己改革を進めています。
ここに、その取り組み内容の一部をご紹介します。

~~~~~



## 「農業者の所得増大の実現」に向けて

### ■対話運動でニーズに対応

当JA職員が担い手農家を訪問して、栽培技術の提案や補助金活用のご相談などを行うとともに、事業活動への反映につなげる取り組みを進めています。



### ■直売所への出荷を目指して

県農林事務所の協力を得ながら、地元直売所への出荷者の確保と育成のために「野菜づくり塾」を開講して、野菜づくりに関する知識や技術の研修を行っています。



### ■地産地消の促進

地元産米の消費拡大に向けて、ふれあいパーク浅野や多治見営農センター、地元直売所などで販売促進活動を行っています。



## 「食」と「農」を通じた地域活性化への貢献」に向けて

### ■食農教育活動

地域の未来を担う子どもたちに、食を支える農業の役割、農業と生活・社会との関わり、地域の食文化、いのちと健康の尊さなどについて理解を深めてもらうための「食農教育」を、関係機関や地元の農家の皆さんの協力を得ながら行っています。

#### ○地元小学生の稲刈り体験



#### ○地元園児のイモ掘り体験



#### ○地元小学生の大豆栽培



### ■地域貢献活動

- 地元3市および各種団体への寄付金協力
- 公共福祉施設への精米寄贈
- こども食堂への運営費支援
- 管内小学校への児童向け農業雑誌「ちゃぐりん」寄贈
- 地域防犯、高齢者・こども見守り活動

- 献血活動
- 地域イベントへの支店職員参画
- フードドライブ協力
- 特殊詐欺防止啓発活動



▲精米寄贈



▲こども食堂支援



▲「ちゃぐりん」寄贈



▲特殊詐欺防止啓発活動



▲小学生職場見学